

## 船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第94号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月12日 08時50分ごろ	
発生場所	神奈川県大磯港中央岸壁南側付近 (概位 北緯35°18.4′ 東経139°19.0′)	
事故等調査の経過	平成21年4月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 <sup>よしふくぜん</sup> 吉福善丸、374トン 135516、寿海運有限会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷ビルジキール、推進器翼損傷	
事故等の経過	本船は、4人が乗り組み、石灰石粒約1,200トンを満載し、船首約3.45m、船尾約4.60mの喫水で、大磯港中央岸壁に着岸作業中、平成21年3月12日08時50分ごろ、船尾付近に衝撃を感じ、船尾船底が浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風力 2 海象：潮汐 下げ潮中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、大磯港中央岸壁に着岸作業中、入港に際し、港内の水深や潮時、潮高等を確かめるなど水路調査を行わなかったため、水深に余裕がないことに気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、大磯港中央岸壁に着岸作業中、入港に際し、水深に余裕がないことに気付かなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	